

ガチリン

(わかりやすいプロジェクト(国会事故調編))

福島高校2年 大波千恵子 1年 木暮紘子
左雨久乃



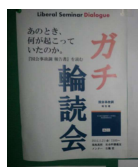
自己紹介

- ・福島高校2年 3代目メンバー代表 大波千恵子
- ・福島高校1年 4代目メンバー代表 木暮紘子 左雨久乃



ガチリンとは？

正式名称『ガチ輪読会』（2014年11月発足）
「『わかりやすいプロジェクト国会事故調編』
高校生チーム」の1つとして活動



- ①『国会事故調報告書』を読み、
社会の問題について皆で**考え、話し合う**
- ②分かったことを外部へと**発信し**、
意見の**共有**、対話の場の**拡大**をはかる

他校・他地域連携(首都圏/灘/安積高)



これまでの活動実績(2014～2015年)

1. 国会事故調報告書の**輪読会** & 動画視聴会
(2014年4回 2015年2回)
2. 世代を超えた**対話**
3. 各種発表会での**プレゼン**等

- ・哲学カフェ
- ・郡山編

- 第3回原子力災害対策関係国
赤十字社会議 (2014年10月)
- 次世代プロジェクト
共同コメントの作成・発表
(2015年3月)



今年度の活動

リベラルゼミ 進撃の巨人編



ガチリン1～『規制の虜』の輪読会～

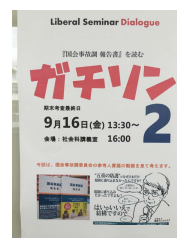
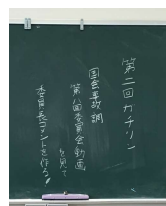


黒川先生との対話～福高生の逆襲～



ガチリン2

～「国会事故調第8回委員会動画」を見て「委員長コメント」を作る～



シン・ゴジラ×ガチリン

映画を観て、対話しよう。

巨災対 第二会議室

巨大不明生物特
設災害対策本部

内容

出発点 現実にごジラが現れたら、どちらの世界で生きていきたいか

「官邸」式 or 「巨災対」式

展開

どちらも
良い点・悪い点
が存在

【大事なこと】
✓ 平時⇄有事の切替
✓ 状況に応じた
組み合わせ

それぞれの様式に
生きる人々が
相互理解を図れる場
が必要

気づき・成果

<気づいた点>

- ・初対面の人との対話
- ・世代を超えた対話



「あの震災」に対する思いは、世代や当時の置かれた状況によって、それぞれ違うことがわかった。

建設的な意見が出せた！

<これからの課題>

- ・自分たちの視野の狭さ
- ・考え方に偏りがある



勉強！
他人の考えを柔軟に受け止める！

より社会がよくなる！

反省



- テーマを絞りすぎた

- 映画館という会場の設定や、初めて参加する人のことを考えると、もっと意見を言いやすい雰囲気をつくる工夫が必要だと思った。

- 話し合いの時間・意見交換などの時間が短くなってしまった。

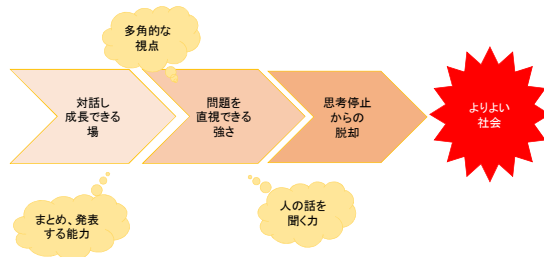
- 会場の都合上、ワークショップのようなことが出来なかった

- 想定したテーマを超える対話が展開できた

- 高校生の積極的な発言によって盛り上がりを見せた。

- 社会人の方々が、高校生の私たちを応援してくださっていることが実感できた

ガチリンが生みだすもの



ガチリンの課題と展望

- ・ 敷居が高いという誤解
- ・ 発信方法
- ・ 次の代への継承
- ・ 地域との関わり

プレゼン技術
コミュニケーション能力
自信
発表の場



地域の方々、他校生も交えた対話の場



今後の予定

・対話

- 一般の方との対話、ワークショップ
- 高校生の参加者募集
- リベンジしたい！

・発信

- 地域の方も参加できる場



まとめ

出発点 現状への危機感、自分から変わらなければ



思考・対話の楽しさを知る

今後

- ① 活動の存続と主体性の維持
- ② 目的意識を持った活動
- ③ 活発な外部発信
- ④ 超世代ダイアログの活性化

わかりやすいプロジェクト（国会事故調編）（原子力災害編） ○ Café ～新しい「考える場」の構築へ～ 考えることが僕らの一歩 ～わかりやすいプロジェクト（郡山編） てつがくカフェ@ふくしま Finder～教育のあるべき姿とは～ 浪江町 福島県教育庁 SEI SHOP 徳田書店 福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会 福島県立福島高等学校 福島県立福島高等学校道徳指導室の先生方 福島高校リハルゼミダイアログ「ガチン」歴代参加メンバー 福島高校「梅郎」委員会 日本赤十字社 ➢ 救護福祉部 ➢ 国際部 ➢ 東日本大震災復興支援推進本部 ➢ 原子力災害情報センター ➢ 福島県支部 ➢ 福島赤十字病院 ➢ 原子力災害活動ガイドライン作成研究委員会 政策研究大学院大学 瀧高等学校「東北企画」 お家の水女子大学付属高等学校「アフカン・ボランティア部」 都文館国際高等学校「教育ゼミ」 きらめき未来塾 下村美子先生「生きかた塾」			
クマヒラセキリティ財団 東大東北復興エイト 浪江雄きそば 「キッチンなみえ 丸福」 高橋昭太郎様 フォーラム福島			
Co-ba Koriyama ふくしま100年構想委員会 Bridge for Fukushima ふくしまずみのネットワーク 名古屋わかもの会編 希望日本投票者の会・希望大学 麹町アカデミア 高校生未来会議 取材・報道もしてくださったメディアの皆様 ➢ NHK WORLD News Line ➢ NHKラジオ第一「タガタネットワーク」 ➢ 日本経済新聞社 ➢ 毎日新聞 ➢ 福島民報 ➢ 福島民友 ➢ ラジオ福島 ➢ 西日本新聞 ➢ 北海道新聞 ➢ 河北新報 ➢ 東京新聞 ➢ 朝日新聞 ➢ 朝日中学生新聞 ➢ タイムズオンライン ➢ 日経ビジネスオンライン ➢ 東洋経済オンライン			

Special Thanks To

黒川清先生
 （政策研究大学院大学）

宇田左近先生
 （ビジネス・ブレークスルー大学）

元国会事故調メンバーの皆様

天野和彦先生
 内藤健雄先生
 近藤健志先生
 前川直哉先生
 岡谷 博先生
 南部義典先生

Thank you for your attention!



<https://www.facebook.com/wakariyasuiproject>
<http://ameblo.jp/wakariyasuiproject/>



<https://www.facebook.com/psednaic>
<http://naic.net/>